

みはら農業塾の塾生を募集します ～美原区古代米プロジェクト～

堺市美原区では、古代米の栽培などに関するノウハウを学べる「みはら農業塾」を開講するにあたり、新たな生産者となる候補者を以下のとおり募集します。本区では、「美原の古代米」を区の魅力のひとつとして育てようと、市民や地域の事業者、行政などが連携して「美原区古代米プロジェクト」に取り組んでいます。

本事業は、一連の実作業と講義を通じて栽培に関するノウハウを継承し、新たな生産者を育成するために開催するものです。

1 期間

令和5年4月～11月（実習を14回、講義を9回程度実施）

※6月の田植え時期と10月の収穫時期は連日作業あり

2 定員

5人程度（書類審査と面接で選考）

3 対象者

次の条件を全て満たす方

- 古代米の栽培に関心がある
- 美原区まで通える
- 将来美原区古代米プロジェクトに協力する思いがある

4 参加費用

12,000円（資料代、保険代などを含む）

※美原の古代米プロダクト（代表：奥野嘉久）へ直接支払い

5 申し込み方法

令和5年3月31日（金）（必着）までに受講申込書に必要事項をご記入のうえ、次のいずれかの方法で提出ください。

郵送：〒587-8585 堺市美原区黒山167番地1 堺市美原区役所4階 美原区役所企画総務課

ファックス：072-362-7532

電子メール：mikisou@city.sakai.lg.jp

※受講申込書は市役所市政情報センター、区役所市政情報コーナーなどにあるチラシに添付。また、市ホームページ (<https://www.city.sakai.lg.jp/mihara/machizukuri/machidukuritorikumi/kodaimai/index.html>) からダウンロード可能。

6 主催

美原の古代米プロダクト・堺市美原区役所企画総務課（共催）

7 昨年の様子



実習（稲刈り）



講義

【美原区古代米プロジェクトとは】

「美原の古代米」を活用した農業体験イベント・特産品開発・景観向上などに取り組み、区の特徴である「農業」と「歴史」を PR する取組です。みはら農業塾だけでなく、多くの方に古代米への関心を深めてもらうために、市民参加型の田植えや稲刈り体験イベントなども開催しています。平成 23 年から開始し、今年で 13 年目を迎えます。

【古代米の栽培状況】（令和 4 年実績）

<作付け場所> 黒姫山古墳北側の水田（約 3,000 m²）、その他美原区内の水田

<作付け品種> さよむらさき、アカモチ、西海観、紫丹

※主に黒米のさよむらさきを特産品開発や市販しています。黒米の色素にはアントシアニンが含まれており、血管を保護し、動脈硬化を予防する働きや、老化防止・発ガン抑制にも効果があると言われています。また、現代の白米よりも栄養成分が豊富で、健康食としても注目されています。

※アカモチ、西海観、紫丹については、穂が色付くなどの特徴を持っているので、ドライフラワーにして活用しています。

問い合わせ先	<p>担 当 課: 美原区役所 企画総務課</p> <p>電 話: 072-363-9311</p> <p>ファックス: 072-362-7532</p>
--------	---